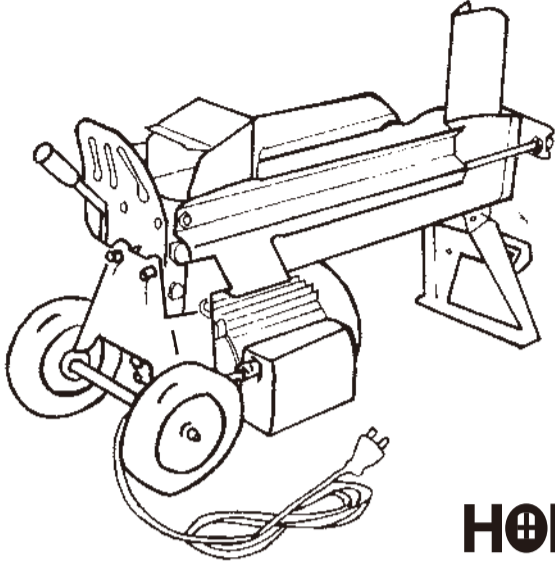


油圧式薪割機 LS-370(S)・LS-520(S)

取扱説明書

この度は、弊社「油圧式薪割機 LS-370(S)・LS-520(S)」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。ご使用前に必ず取扱説明書をお読み下さい。尚、この取扱説明書は大切に保管して下さい。



HOMETOOL

※本機は、DIY商品として開発された製品です。一般家庭用としてご使用下さい。

	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
<ul style="list-style-type: none"> 商品の運送途中の衝撃等により、商品が破損したり、取付部品が外れたり曲がったりする場合がありますので、ご使用前に必ず確認して正規の状態でご使用下さいようお願い致します。 差し込みプラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れている事を確認し、使用后及び停電の際にはスイッチを切り、差し込みプラグを抜くよう心がけて下さい。 整備点検・部品交換の際は、必ずスイッチが切れていることを確認し、差し込みプラグを電源から外して下さい。 運転中、機械の調子が悪かったり、異常に気付いた時には直ちに使用を中止して下さい。 ご使用前には、本体各部のネジ類がしっかり締め付けられているか確認して下さい。 製品は大事に扱って下さい。誤って落としたりぶつけたりした場合には、異常の有無を確認して下さい。 揮発性可燃物(シンナー、ガソリン等)の近くでは絶対に使用しないで下さい。大変危険です。 電圧は、銘板の表示と一致しているか必ず確認して下さい。100V用のモーターを200Vで使用しますと、モーターが発熱して危険です。 雨が降っている時の戸外、湿った場所、濡れた場所での使用は避けて下さい。感電事故の原因になり、モーター絶縁を低下させます。 本機を移動させる際、誤ってスイッチに触れて始動し、思わぬケガをする場合がありますので、取り扱いには十分ご注意下さい。 本機の電源コードが破損している場合は、本機を使用しないで下さい。感電及びショートする危険があります。 作業場所には、作業関係者以外は近づかないで下さい。特にお子様は危険です。 作業時の服装は身軽なもので行って下さい。手袋、ネクタイ、袖口の開いた服装は可動部に巻き込まれる恐れがあります。 調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は使用后すぐに外して下さい。スイッチを入れる前には、それらが外してあるか確認して下さい。 本機はお子様の手が届かない所に保管し、湿気の高い所、雨のかかる所、直射日光の当たる所は避けて下さい。 作業中は、保護メガネをかけて目を保護して下さい。 必ずアース(接地)してご使用下さい。本機コード出口近くのアース口からアース線を落としてご使用下さい。又、アース線をガス管に接続しないで下さい。爆発の恐れがあります。 本機を使用しない場合は電源コードをコンセントから抜いて下さい。 本機をしっかりした硬い水平面に設置した場合のみ運転を行って下さい。 本機が作動している時は、プレートの上の薪やプッシャー、切断カッターには触れないで下さい。 本機作動中は、サポートプレート側で作業して下さい。 		

	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。
<ul style="list-style-type: none"> 安全な作業をするためには、作業場所はきれいに整理をし、十分な採光が必要です。散らかした作業場所は事故のもとです。 本機を無人で放置しないで下さい。 本機を使用する際は、全ての人と動物を遠ざけて下さい。 作業の能率や、安全のために使用説明書に従って、各部がしっかりと取り付けられているか確認して下さい。 常に、電源コードを良好な状態に維持して下さい。絶縁不良の場合は危険です。 電源コードをつかんで本機を引っ張ったり、電源コードを水又は尖った角から離して下さい。 電源コードを引っ張って、電源コンセントからプラグを外さないで下さい。 電源コードは腐敗しないように手入れをして下さい。 		

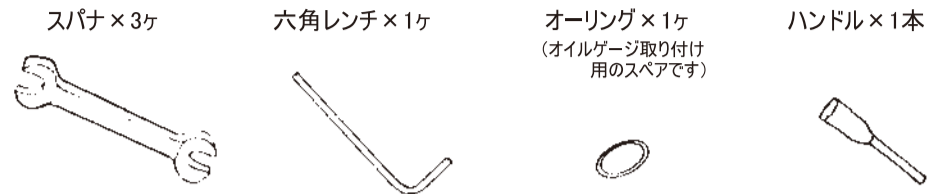
仕様

型 式	LS-370(S)	LS-520(S)
電 圧	100V 50/60Hz	100V 50/60Hz
消 費 電 力	800/750W	800/750W
電 流	12/11A	12/11A
定 格 時 間	30分	30分
本 体 サ イ ズ	800(L) × 300(W) × 520mm(H)	950(L) × 300(W) × 520mm(H)
コ ー ド サ イ ズ	2.0mm ² 約150cm	2.0mm ² 約150cm
本 体 重 量	35kg	44kg
破 碎 力	4トン	4トン
オ イ ル 容 量	2.1リットル	3.1リットル
モ ー タ ー 馬 力	2HP(1.5Kw)	2HP(1.5Kw)
破 碎 最 大 能 力	直径250 × 長さ370mm	直径250 × 長さ520mm

●特長・用途

- 従来の手作業と違って、安全に効率よく薪を割ることができます。
- タイヤ付きで移動も手軽にできます。
- 従来のエンジンと違ってモーターで作業の為、静かでプラグを差し込めばすぐ使用できます。

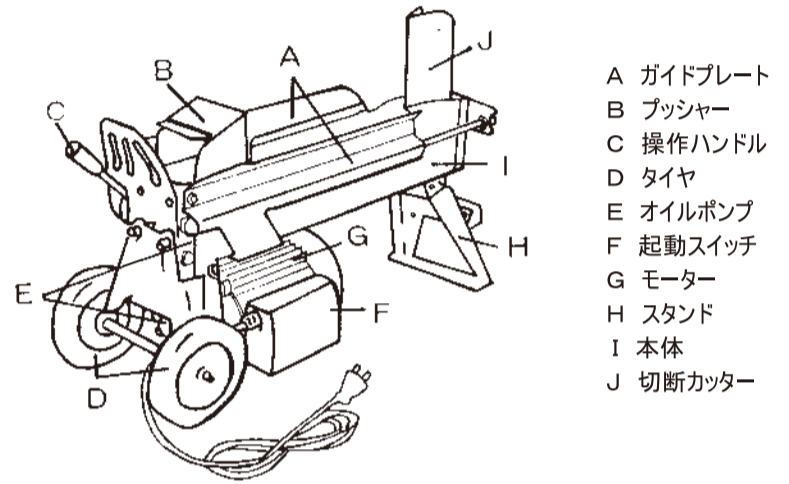
●付属部品



●配線

電力はコンセントから直接取ってください、やむを得ず延長コードを使用する場合は、断面積2mm²以上の太さで、長さ10m以下のコードをご使用下さい。延長コードが細かったり、長すぎたりしますと、電圧降下により起動しない場合やコードが発熱する場合がありますので、ご注意下さい。

●各部の名称

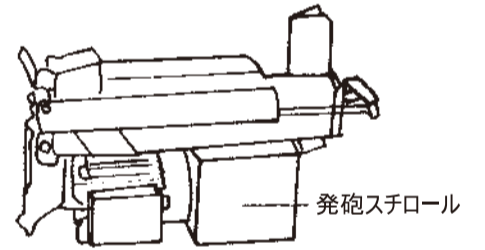


- A ガイドプレート
- B プッシャー
- C 操作ハンドル
- D タイヤ
- E オイルポンプ
- F 起動スイッチ
- G モーター
- H スタンド
- I 本体
- J 切断カッター

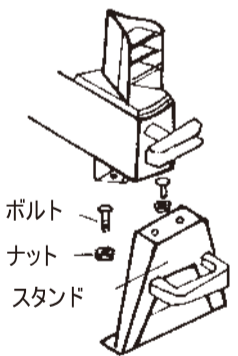
●本体組み立て方法

△ 注 意
コンセントを電源プラグから抜いた状態で組み立てて下さい。

1. 本体を発砲スチロールの上に置いて下さい。

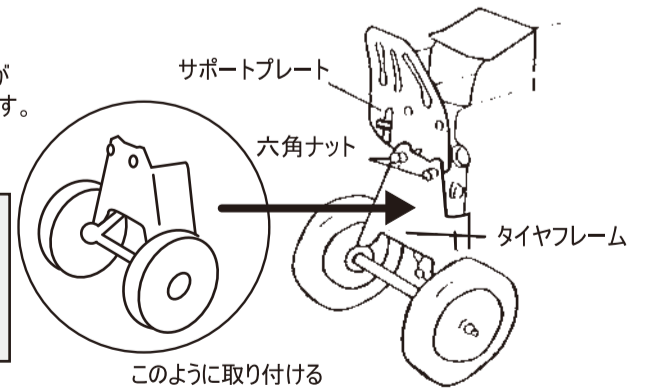


2. スタンドを2本のボルト、ナットでしっかり締め付けて下さい。

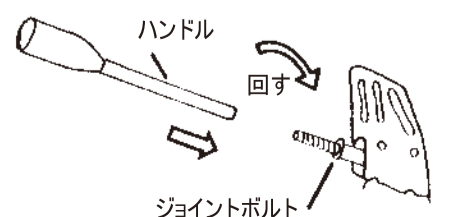


3. サポートプレートを仮止めしてある六角ナットを外します。

4. サポートプレートの上にタイヤフレームが付くように六角ナットで締め付けます。



※タイヤフレームの取り付け向きにご注意ください。逆に取り付けますと、ハンドルが下まで降りませんので、プッシャーが正常に動かなくなり、薪がわれません。



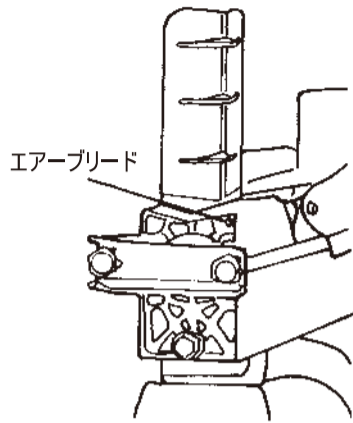
5. ジョイントボルトの上にハンドルを締め付けて取り付けます。

●本体使用方法

△注意

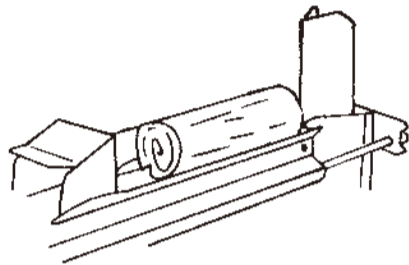
- ・使用オイルは市販の油圧作動油もしくは、タービンオイル#20～#40をご使用ください。
- ・油圧オイルが適量入っていることを確認して下さい。
(本体を立て、オイルゲージの上下間にオイルがあること)
- ・できるだけコンセントより、直接電源を取って下さい。
- ・作業は水平で硬い場所で行ってください。
本機が傾いていると、油圧ポンプが正常に作動しませんので、薪が割れない場合があります。

- 1.プラグを電源に差し込みます。
- 2.ご使用前に必ず、エアブリードを6～8回まわして、ゆるめて下さい。



※作業が終了するまで、ゆるめたままでご使用ください。

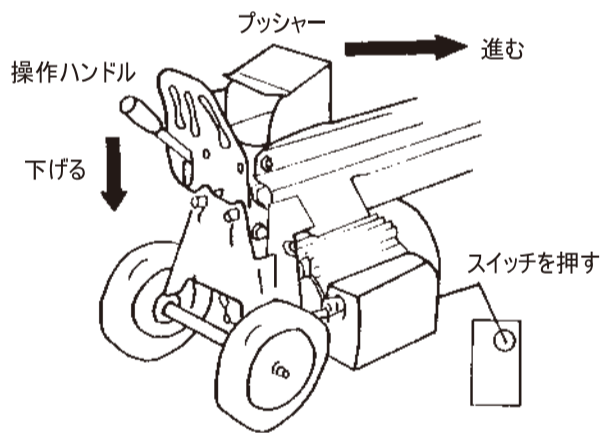
- 3.薪を本体の中央部に置いて下さい。
(切断カッターにあて、縦方向に割れる位置に薪を置いて下さい。)



- 4.スイッチ(F)を押すとモーターが作動します。操作ハンドルを下げると、プッシャー(B)がカッター方向に前進します。薪を割った後に、ハンドルを離すとプッシャーが自動で戻ります。
※数秒経ってもうまく割れないときは、薪の置き方を変えて作業して下さい。
※薪の材質・硬度によっては、割れにくい場合があります。
※加圧後、5秒以上経っても割れない場合は、運転を中止して下さい。無理に続けると、内部を破損したり、故障の原因となります。

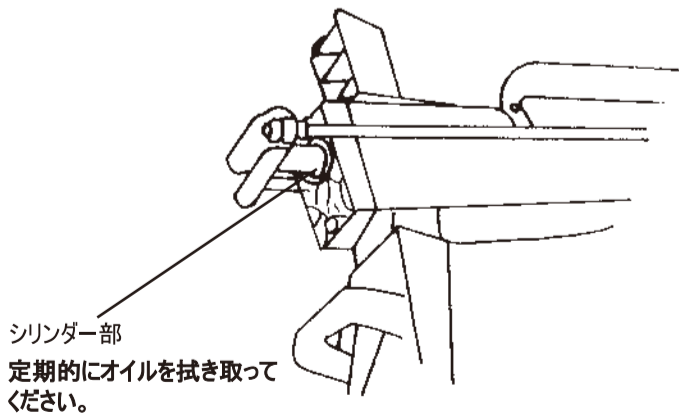
△注意

- ・薪の載せ替えの際は、必ずスイッチ(F)を切り、モーターの回転が停止したのを確認後、行ってください。



- 5.ご使用後は、シリンダー周辺のゴミ等を取り除いて下さい。
使用終了時にエアブリードの締め忘れがないか確認して下さい。

※構造上、シリンダー部から油圧オイルが多少にじみ出ます。
定期的に拭き取る様お願い致します。
また、ご使用前には、必ずオイル量を点検し、少ない場合には補充してください。



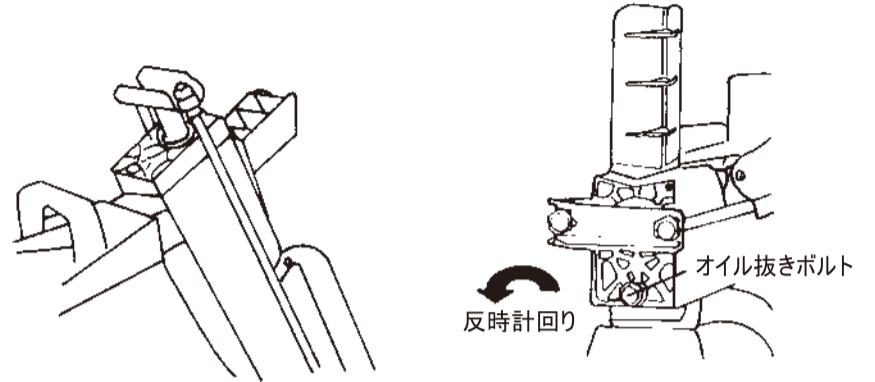
●オイルの交換方法

△注意

- ・必ず電源プラグを抜いて作業して下さい。
- ・品質を守るために、下記のオイルをご使用することをお勧めします。

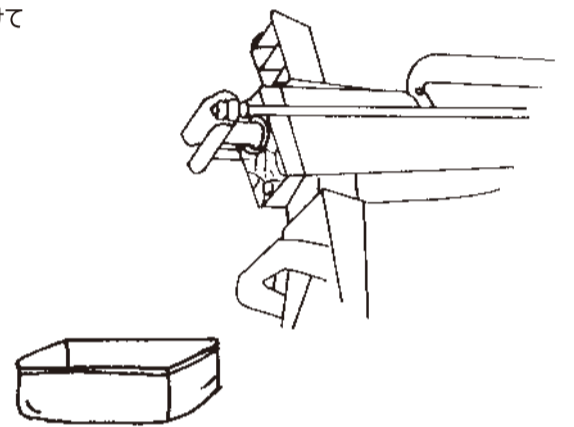
◇使用オイル
市販の油圧作動油もしくは、タービンオイル#20～#40をご使用ください。

- 1.プッシャー(B)がモーター側に戻っていることを確認して下さい。
- 2.本体を立てた状態でオイル抜きボルトを反時計方向に回して、外します。



立てた状態

- 3.容器を本体の下に置き、本体を傾けてオイルを抜いて下さい。



- 4.オイルをオイルタンクに注ぎ入れます。
オイル注入量は、約2.1リットルです。

- 5.オイルゲージでオイル注入量がレベルの上下間であることを確認して下さい。



- 6.オイルゲージとOリングの汚れを落として、取り付けます。

●トラブルの原因と対策

トラブルの種類	原因	対策
モーターが動かない	・電源からの入力なし ・スイッチの故障 ・モーターの故障	・プラグコードの点検 ・スイッチの交換 ・お買い上げの販売店に相談する
プッシャーがスムーズに動かない、又は動かない	・油圧オイルの不足、又は古くなっている ・設置状態が良くない ・電圧の降下 (コードリール、延長コードが長すぎる) ・エアブリードネジの確認	・オイルの補充、又は交換する ・水平な硬い場所に設置する ・延長コードを適切な長さの物に交換 又は、電源の近い場所に移動する ・エアブリードネジを使用法に従ってゆるめる
力が弱い、薪が割れない	・延長コードが長すぎる ・定格時間を超えて作業している	・延長コードを適切な長さの物に交換 又は、電源の近い場所に移動する ・使用を中断し本機を休ませる

株式会社 ナカトミ

〒382-0836 長野県上高井郡高山村大字高井6445番地2

●商品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡下さい。

お客様相談窓口 TEL.026-245-3105 FAX.026-248-9615